

介護者がつくる認知症情報誌

でいめんしあ

No. 9



無料
だワン!



絵・杉本聖奈「江ノ電もなか屋さん通過」



Dカフェ
写真館

大鷹さん 卒寿の微笑み (Dカフェ・ラミヨ)



オランダ生まれのジェントルマン
奥さまと一緒に「せらぴあ」と「ラミヨ」へ

撮影・高野由香里

あなたにぴったりなDカフェはどこ？

04

あなたのテイストに合う
行きやすいカフェを探そう

でんどう (目黒駅)

さんま (目黒駅・恵比寿駅)

リハビリ工房 (駒沢大学駅)

東が丘 (駒沢大学駅)

せらびあ (祐天寺駅)

ラミヨ (祐天寺駅)

まちかど保健室 (祐天寺駅)

YORO (西小山駅)

月光原 (武蔵小山駅)

学び舎Dカフェ

「ラミヨ」「東が丘」「さんま」の
学習交流情報

Dカフェでちよつと一服
Dカフェへのアクセス方法をチェック

めぐろ認知症サポートマップ

認知症がテーマの
16の活動グループ
半年間の開催スケジュールを
イラストマップで紹介！



16
・
17

14
・
15

09

08

07

06

05

新里和弘さんの「What is 認知症？」



そもそも、認知症とは？ 20・21

認知症専門医の新里和弘さんと介護者が
認知症ケアについて語り合う

インタビュー「介護のミカタ」 24・25

24時間サポートセンター介護福祉士・竹本祐太郎さん
緩和ケア認定訪問看護師・石川麗子さん
介護タクシー・高田裕樹さん



Dカフェ写真館 撮影・高野由香里 02

連載エッセイ・コラム・漫画

ゆずこのど素人介護 画・青山ゆずこ 10

Dカフェの風景 文・川田剛 11

法律 やさしく AtoZ 文・押見和彦 12

認知症カフェであい旅 18

写真&文・コスガ聡一

認知症ケアの現場から 文・長谷川侑香 19

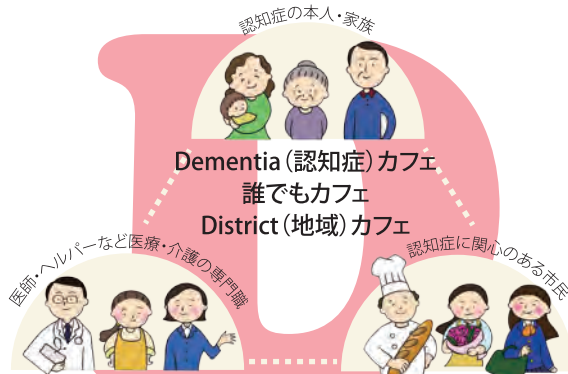
Dカフェきら☆り

認知症を語ろうミーティング/
青木目黒区長のDカフェ訪問 23

えのでん絵日記号/Dカフェの新刊本プレゼント/
ゆずこの漫画本プレゼント 26

Special Thanks: 今村美都 風草工房 杉村静子 Nan-na工房 針間直美(イラスト) 高野由香里(フォト)

参加費は300円。
コーヒーおかわり自由！
特長の異なる、個性豊かな
Dカフェが、あなたをお待
ちしています。



Dカフェは介護の経験者た
ちが開いた認知症カフェ。
認知症に関心を持つ人たち
の自由闊達な「語り場」です。
介護や医療の相談、情報収
集、友達づくりができます。

Dカフェへ ようこそ

「認知症」で悩んだら行こう!

あなたにぴったりなDカフェはどこ?

Dカフェへは、認知症の方も一緒にどうぞ。

介護経験者や医療職、介護職がフォローします。

介護の悩みや相談も、きちんとお聞きします。

本格コーヒーを味わい、知識を深め、友達づくりをする。

それが、わたしたちの町の、Dカフェです。



Dカフェは目黒に9カ所。
ユニークな個性派ぞろい。

一覧表をチェックして、テイストに合うDカフェを探しましょう。
何カ所行ってもいいんですよ。



◎とても適している ○適している

特長 Dカフェ	認知症の知識を 高めたい	介護や医療の 相談をしたい	介護のプロと 知り合いたい	ものづくり がしたい
ラミヨ p7	◎	◎	◎	
まちかど保健室 p7	◎	◎	◎	
せらびあ p7	◎	◎	○	
月光原 p8	○	○		
YORO p8	○	○	○	
東が丘 p6	◎	◎	○	
リハビリ工房 p6		○	○	◎
さんま p5	◎	◎	○	
でんどう p5		○	○	◎

広々、ゆったり Dカフェ・でんどう

3階の機能訓練室が会場。2・3階の高齢者センターや1階のデイサービス利用者さん、ご近所さんが一緒に活動しています。



広～い空間。思い思いに、おしゃべりやものづくり



▼田道ふれあい館3階（目黒1丁目）
▼第1土曜日 2時～4時



認知症の知恵の宝庫 Dカフェ・さんま

厚生中央病院3階、2つの講義室を使って。A室はくつろぎルーム、B室はお勉強の「座・さんま塾」。中央ドアから行き来は自由です。



マッサージ「楽になったあ」



ゆっくり歓談。時には相談も



ナースの新ユニフォーム



検査技師の小谷野さんの講義



▼厚生中央病院3階（三田1丁目）
▼第3金曜日 2時～4時

ものづくりは面白い! Dカフェ・リハビリ工房

作業療法士の指導で、革細工の素敵な作品が出来上がり。向こうのテーブルではよもやま話に花が咲く。落ち着ける空間です。



ゆったりとした空間でものづくり



▼デイサービス「リハビリ工房」(八雲5丁目)
▼第3土曜日 1時半～3時半

気軽に介護・医療相談 Dカフェ・東が丘

東京医療センターの医療職と介護家族が協働して運営。学習会も常時併設する“高機能カフェ”。



アロマセラピー



午後のゆったりコーヒータイム



学習会「ミニフォーラム」



静かに相談も

▼東京医療センター3階(東が丘2丁目)
▼第2水曜日 2時～4時



セラピストとともに Dカフェ・せらびあ

三宿病院は目黒区の認知症疾患医療センター。センター長の清塚さんと看護師やソーシャルワーカーがいろいろな相談に乗ります。



清塚ドクターとおしゃべり



セラピストがリハビリの相談に

最寄り駅間の無料送迎バス



アロマセラピー

- ▼三宿病院3階(上目黒5丁目)
- ▼第2金曜日 2時～4時

看護師と健康相談

Dカフェ・まちかど保健室

経験豊富な訪問看護師と認知症介護のベテラン家族が、一緒にいろいろな課題に向き合います。



油面公園でお花見



- ▼訪問看護STORY(中町2丁目)
- ▼第4月曜日 12時～2時

じっくり懇談

Dカフェ・ラミヨ

7年目に入ったDカフェ1号店。認知症カフェのエッセンスが詰まっています。



第2土曜はゲストを招いてお勉強



- ▼交流スペース「ラミヨ」(五本木1丁目)
- ▼第2土曜日 2時～4時
- 第2日曜日&第4土曜日 1時～4時

養老乃瀧で介護相談 Dカフェ・YORO

ウィークデーは仕事、役所に行けない！ 介護は難しい！ 面倒だ！ ここには介護の専門職が集まっていますよ。相談にいらっしやい。



テーブルにはチラシと「ていめんしあ」



4時までは認知症や介護の話を。4時半からは居酒屋タイム



手品でコミュニケーション



- ▼養老乃瀧西小山店（原町1丁目）
- ▼第4日曜日 2時半～4時

ゆ〜っくりタイム Dカフェ・月光原

すぐ裏が平和通り商店街。ひときわ人々のつながりが強い町です。認知症の方を囲んで、看護師、民生委員、ケアマネ、介護者が交流。



小学生からの長〜いお付き合いの幼なじみ



いつも活発なおしゃべり交流が……



アロママッサージ



- ▼清徳苑ホーム1階（目黒本町4丁目）
- ▼第1日曜日 2時～4時

学び舎 Dカフェ

「ラミヨ」「東が丘」「さんま」では、
学習交流の場を設けています

認知症専門医、認知症サポート医・かかりつけ医、訪問診療医、歯科医、ケアマネ、
訪問看護師、薬剤師……。多彩なゲストスピーカーと交流を深めます

ラミヨ懇話会「ゲストを囲んで」

Dカフェ・ラミヨの第2土曜日は、
現場主義エキスパートとの熱いセッション。
医療、介護、市民それぞれの視点から議論を交わします。スペースに限りがあるので「定員・予約制」です。電話またはホームページから申し込んでください。

東が丘「ミニフォーラム」

Dカフェ・東が丘のミニフォーラムは
カフェと並行して、毎回、隣室の大会議
室で開催しています。スピーカーは東京
医療センターのスタッフ以外にも、地域
の医療・介護職を招いて、一つのテーマを
医療・介護・家族それぞれの立場から話
し合います。

さんま「座・さんま塾」

厚生中央病院「座・さんま塾」は座談
スタイルの学び塾。膝を突き合わせ、
日々の医療や介護の課題を語り合いま
す。スピーカーには、隣接する渋谷区や
品川区の専門職も招きます。扉の向こ
うは静かなカフェスペース。ゆったりし
た時間を過ごします。



死生学研究会 内田誠さん(ラミヨ)



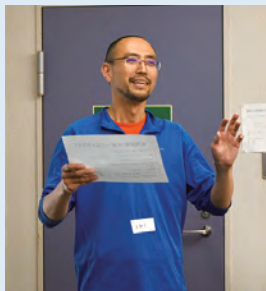
和光病院 厚東(ことう)知成さん(さんま)



目黒一丁目ケアプラン
岡田圭以子さん(さんま)



コーチ・カリエレ
土方奈々絵さん(ラミヨ)



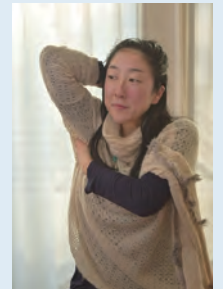
ワイズクリニック
米田吉位さん(さんま)



東京医療センター 伊藤はる美さん(東が丘)



三宿病院 前田順子さん(ラミヨ)



街のイスキア訪問
ナース 石川麗子さん(ラミヨ)

◆学習交流会の日程とテーマまたはゲスト 内容は変更することがあります。事前に確認を。03-3719-5592 NPO「Dカフェnet」

	Dカフェ・東が丘「ミニフォーラム」 第2水曜 2時15分～3時15分	Dカフェ・ラミヨ「ゲストを囲んで」 第2土曜 2時～4時	Dカフェ・さんま「座・さんま塾」 第3金曜 2時15分～3時15分
10月	10日 言語聴覚士(ST)の仕事とは?	13日 看護小多機能えりえ(松田聖子支配人)	19日 認知症の医療とケア(北川尚之医師)
11月	14日 若手医療者とおしゃべりタイム	10日 認知症のターミナル期(大井玄訪問医師)	16日 Dカフェ・さんま 臨時休業
12月	12日 訪問歯科診療ってどうやるの?	8日 成年後見制度とは(宮内悠衣子司法書士)	21日 救急窓口の仕事(高梨里美看護師)
1月	9日 お薬の管理、通院⇒入院⇒退院	12日 目黒の特殊詐欺(浮田香ふれあいポリス)	18日 認知症と在宅療養(渋谷聡朗訪問医師)
2月	13日 コマニチュード、認知症への接し方	9日 厚生中央病院の取り組み(横山智史医師)	15日 患者家族の思い(石川あさ緩和看護師)
3月	13日 終末期医療の現場から	9日 松沢病院の家族相談(家族相談担当医師)	15日 認知症・最近の話題から(厚東知成医師)

認知症の暴言には“脳内ほんやく”を……?!

孫、ばーちゃんの暴言を勝手に脳内でほんやくしちゃえ〜♡

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

某アニメの秘密道具で、あらゆる言語を理解できちゃう優れもの

そこで思いついたのが、

ウチの認知症のばーちゃんは何を話しかけても……

あんたはいらない!

出ていってくれ!

これしか言わない

あんたなんかいらない!

おはよう♡ ※孫、訳

あんたがいてくれて本当助かるわあ♡

最初はうんざりしたけど

よく観察してみるとある変化が……

また……

お帰り……

あんたがいなくて寂しかったんだぞっ

出てけ!

出てけ!

仕事加えン

同じ暴言を繰り返していても

表情がビミョ〜に違う

あんたはいらない

都合良くってケツコーケツコーこけこけこけ

もか

おたのしく大好き

ちよっぴり心に余裕ができるそんな魔法です♡

もしかしてばーちゃんの本音は違うんじゃないか!

出来な



青山ゆずこ 「体験型」介護ジャーナリスト、ライター、漫画家。週刊誌・月刊誌で活動。25歳で、「揃って認知症」の祖父母と同居。介護ど素人ながら、認知症とガチンコで向き合う。徳間書店刊『ばーちゃんがゴリラになっちゃった。』(2018) <https://ameblo.jp/yuka-yuzu-yuu/>



人と話をするのが苦手だった

川田 剛

私は病気を患っていて、就労していません。そのため、家族とかかりつけの医師以外の人と話をする機会がほとんどありません。病気を患う以前、人と話をするのが嫌で、家族とも会話をしない時期が3年くらいありました。人と話をするのが苦手な方です。日常生活の買い物と趣味のこと以外は出かけることがなく、引きこもりに近い状態でした。このような生活を続けていると認知症になるのではないかという不安な気持ちを持っていました。

ある日、「めぐろ区報」を見たら、Dカフェがあるということが書いてありました。認知症でもなく、認知症の人の介護をしたこともありませんが、自分のことを聞いてもらえるかもしれないと考え、思い切って参加してみました。スタッフの方に自分のことを聞いてもらうことができました。「毎回ここに来たら」と言ってくださいました。不安だった自

分の気持ちが楽になりました。今では月1回、「Dカフェ・さんま」に参加しています。コーヒーを飲みながら、気軽に話ができる雰囲気であり、医療に関する勉強の場もあり、楽しく過ごせる場であることが分かりました。多くの人と知り合うことができ、今までとは全く生活が変わりました。医療に携わる方々が多く参加されていて、その方々と話をしているいろいろな知識を得たいと思っていますし、そのほかにも趣味の話などもできたら楽しいだろうと思います。

Dカフェに参加するようになって日が浅いためか、今は周囲の人の話を聞く方です。これからは自分の方から話ができるようになりたいです。いろいろな人といろいろな話をして、もっと楽しい場にしたいです。認知症に関心のある方だけでなく、誰でも参加できるDカフェを多くの人に知ってほしいと思っています。



川田 剛(かわだ・つよし)さん

新聞の投稿欄に、川田剛という名前を見つけました。野球の星野仙一さんの追悼文。とてもいい文章でした。ずっと中日ドラゴンズのファンだったそうです。かつての野球少年は今、「さんま」と「月光原」、2つのDカフェでチームの主力として活動しています。



「公正証書遺言」のすすめ

初めまして。押見和彦です。

「ホテル雅叙園東京」の近くで法律事務所を開いています。

「法律？ 小難しいから後回し」という方も多いのではないのでしょうか。このコラムでは法律の話題を、分かりやすく解説していきます。1回目のテーマは相続。

相続の原則は2つ

1. プラス（貯金）もマイナス（借金）もまとめて相続する
 2. 愛情がつながっている人（配偶者、養親子）と、血がつながっている人（子ども、親、兄弟姉妹）が相続する
- 自分が欲しいものだけ相続したいというツマミ食いはできません。血のつながっていない人（離婚した元パートナーとか、養子縁組していない連れ子など）には相続はされません。ご注意ください。

遺言するということ

遺産をどのように分けるか、これを相続人が話し合って決めることを「遺産分割協議」といいます。自分の人生で築き上げた財産をどうするかは、自分で自由に決めたいものです。血縁も順番も関係なく、「自分が亡くなったときは、お世話になった〇〇さんにこれを与えたい」という思いもあるでしょう。関係者の「協議」に丸投げされず遺言されることは、遺される側にとってもありがたいものです。

遺言の3つの種類

- ▼自筆証書遺言
全部自署する。録画やパソコンによる作成はダメ。
後で争いになることが多い。
- ▼公正証書遺言
公証人が作成する。証人2人の立ち合いが必要。
紛失・偽造のおそれがない。
- ▼秘密証書遺言
遺言を封印して、それを公証人が確認する。
内容を秘密にできる。

おすすめは公正証書遺言

公正証書遺言は公証人役場で作ります。「証人」や「数万円程度の費用」が必要ですが、紛失・偽造のおそれがないため、後で争いになることはほとんどありません。入院中など、事情がある場合は公証人と証人に病院まで来てもらって作ることもできます。

相続を「争続」にしない

遺言には、財産の分け方以外にメッセージも遺せます。「お世話になった〇〇さんに」という感謝の気持ちを書き添えることで、遺された人に気持ちが届くので、遺された人に気がたまり、この遺言は公式ルール「公正証書」で作成してください。相続を「争続」にしないために、まだ気持ちをしっかりと伝えるうちに、しっかりと作りましたものを作成しましょう。

押見和彦（おしみ・かずひこ）さん

東北大学法学部・同法科大学院卒業。東京弁護士会所属。

介護と法律の勉強会「会社帰りに 介護の夜ゼミ」を交流スペース「ラミヨ」で開催しています。

目黒総合法律事務所 <http://www.meg-law.jp>

A to Z 「弁護士費用」

弁護士費用には大きく「相談料」「着手金」「報酬」「実費」の4種類があります。

遺言・相続のケースでは相談料は1時間5千円。着手金は20万円から。

遺言書の作成には10万円～50万円程度を見込んでおくのがいいでしょう。（金額は税別）

マイパートナー司法総合事務所

こんな相談がある時は
お気軽にご連絡ください
(相談は無料です)

身元保証で
お困り

終活の
準備をしたい

相続・贈与
について

成年後見人の
手続きは？

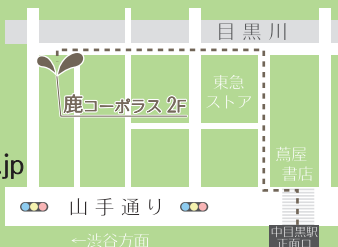
目黒区上目黒 1-16-2
鹿コーポラス 202
(東横線・日比谷線 中目黒駅徒歩3分)

TEL : 03-6451-0686

Mail : shihou@my-partner.jp

<https://my-partner.jp>

土日祝休(ただし予約制にて対応可能)



代表司法書士 宮内 悠衣子

女性ならではのきめ細かいサポートで
地域のみなさんのお困りを解決します！

当事務所は【親族後見】を応援しています！
書類作成や成年後見人候補者受任、関連セミナーの開催、
ご自身で可能なwebサービスも展開しています。

<https://gantankouken.com>

目黒総合法律事務所

目黒区下目黒 1-7-5-402

目黒駅から徒歩5分

弁護士4人体制

おしみ
代表 **押見 和彦**



- ・トラブルに巻き込まれそうだ
- ・周囲に知られずに処理したい
- ・今の対応で問題ないか確認したい

わたしたちが精一杯、丁寧に、
誠実に対応いたします

まずは
予約・相談

03-5719-3735
平日9時半～17時半

メール相談・予約はこちら

目黒総合法律

検索



⇒ 予約フォームへ

家の建て替え

リフォーム

でも、この荷物！
どうしよう???

わたしたちに、ご相談ください



代表取締役
茂木廉之介

アソートロジテムから
「倉庫に預ける」という提案
・1坪からご提供
・宅配便で出し入れ楽々

ASSORT LOGITEM

物流をクリエイトする

株式会社 **アソートロジテム**

136-0075 江東区新砂 3-10-8 丸一運輸新砂物流センター 2F

見積り無料
今すぐ問い合わせ

TEL
03-6458-6273

メールでのお問い合わせ mogi@assortlogitem.com
HP www.assortlogitem.com/

自然療法サロン

BEMANA



病気の予防

健康増進

美容

顔から脳を刺激して

健康を維持するお手伝いを！

ビマーナは
“オールハンド”で施術する
フェイシャルリフレクソロジー
サロンです

銀座 03-3563-1802
info@bemana.net

宇都宮 090-5397-5632
salon.hiroro@gmail.com 担当・大塚寛子

中央区銀座 1-13-5 花ビル 3F <http://www.bemana.net/>



代表 星佳予子



問い合わせ：NPO「Dカフェ net」
http://d-cafe.kazekusa.jp/
TEL&FAX 03-3719-5592

参加費
300円

コーヒー・紅茶おかわり自由
スナック付



JR 目黒駅 恵比寿駅

さんま
第3金曜 2時～4時

目黒区三田 1-11-7
厚生中央病院 3階

でんどう
第1土曜 2時～4時

目黒区目黒 1-25-26
田道ふれあい館 3階

- バス停：権之助坂
目黒駅～大岡山小学校前
目黒駅～三軒茶屋駅
ほか
- バス停：田道小学校入口
渋谷駅～大井町駅
渋谷駅東口～五反田駅
目黒駅～野沢龍雲寺



田園都市線 駒沢大学駅

東が丘
第2水曜 2時～4時

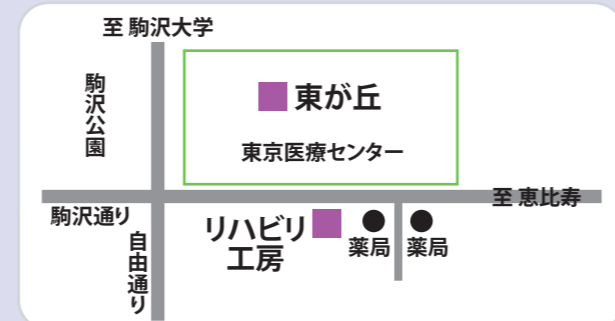
目黒区東が丘 2-5-1
東京医療センター 3階

- バス停：東京医療センター前／東京医療センター

リハビリ工房
第3土曜 1時半～3時半

目黒区八雲 5-10-22
グリーンヒル駒沢公園 1階

- バス停：東京医療センター前／東京医療センター
恵比寿駅～用賀駅
渋谷駅～田園調布駅(駒沢大学駅経由)
渋谷駅～東京医療センター(都立大学駅経由)
自由が丘駅～東京医療センター
多摩川駅～東京医療センター(都立大学駅経由)



目黒線 西小山駅

YORO 目黒区原町 1-5-7 養老乃瀧西小山店
第4日曜 2時半～4時



武蔵小山駅

月光原 目黒区目黒本町 4-2-1 清徳苑ホーム 1階
第1日曜 2時～4時

- バス停：月光原
五反田駅～世田谷区民会館(弦巻営業所)



Dカフェの、
上手な歩き方



◆複数のDカフェへ行ってみよう

Dカフェは目黒区内に9カ所。それぞれが異なる特長を持つ個性派です。「知識を得る」「ゆったりおしゃべり」「プロに相談」「ホビーを楽しむ」「レスパイト・休息」など。あなたのニーズとテイストに合ったカフェを見つけてみましょう。

◆認知症の方と「ペア」で行ってみよう

Dカフェへは、認知症のご本人と「一緒に」どうぞ。ケア体験豊富な人たちが、個別に優しく、対応します。時には一人で来て、たっぷり話して帰るといったのもいいですよ。

◆散歩のついでに寄ってみよう

Dカフェは「予約不要」「出入り自由」参加費は300円。本格コーヒーが飲み放題です。気軽に、お立ち寄りください。

東横線 祐天寺駅

ラミヨ 目黒区五本木 1-5-11 ラミヨ
第2土曜 2時～4時 ←「ゲストを囲んで」※要予約
第2日曜 1時～4時
第4土曜 1時～4時

まちかど保健室 目黒区中町 2-31-10 訪問看護STORY

- 第4月曜 12時～2時
- バス停：水道局目黒営業所前
目黒駅～三軒茶屋駅
渋谷駅東口～洗足駅



せらびあ 目黒区上目黒 5-33-12 三宿病院 3階講義室

- 第2金曜 2時～4時
- バス停：三宿病院前
渋谷駅～下馬一丁目循環
目黒駅～野沢龍雲寺
- 三宿病院行きシャトルバス
下記駅いずれも「みずほ銀行」前発
- ・東横線祐天寺駅東口 1:30 / 2:30 / 3:30
- ・田園都市線三軒茶屋駅北口B 1:00 / 2:00 / 3:00



「認知症の医療と介護の連携」を推進するセンター病院です。
 広域・多機能の「地域拠点型」と、目黒区特化の「地域連携型」があります。
 クリニックや介護事業所などとネットワークを組み、支援活動を行います。

認知症疾患医療センター

種別	活動地域	特長
地域拠点型センター 「松沢病院」 京王線・八幡山駅 03-3303-7211	目黒区 世田谷区 渋谷区	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の専門入院病棟 1日のできる総合的な鑑別診断 毎週火曜の家族相談 アウトリーチ（出前診療）  <p>センター長の 新里和弘さん</p>
地域連携型センター 「三宿病院」 東横線・祐天寺駅 03-3711-5771	目黒区	<ul style="list-style-type: none"> 専門医・セラピストによる鑑別診断 医師や専門職による医療相談 認知症患者と家族に対する初期集中支援 目黒区のネットワークづくり  <p>センター長の 塚塚鉄人さん</p>

～若年性専門のワンストップ相談～

若年性認知症総合支援センター

医療・介護・社会保障・契約・就労など、多面的な相談ができます

- 電話相談 月曜～金曜 9時～5時
- 来所面談 予約制

無料



東横線・学芸大学駅 03-3713-8205

めぐろ認知症サポートマップ



※予定は変更することがあります。
 出かける前に、必ず確認の電話を！

活動のスケジュール 2018年10月～2019年3月

名前	10月	11月	12月	1月	2月	3月	連絡先
①ラミヨ	13(土)14(日)27(土)	10(土)11(日)24(土)	8(土)9(日)22(土)	12(日)13(土)26(土)	9(土)10(日)23(土)	9(土)10(日)23(土)	NPO「Dカフェnet」 03-3719-5592 d-cafe@kazekusa.jp
②せらびあ	12(金)	9(金)	14(金)	11(金)	8(金)	8(金)	
③まちかど保健室	22(月)	26(月)	—	28(月)	25(月)	25(月)	
④さんま	19(金)	—	21(金)	18(金)	15(金)	15(金)	
⑤でんどう	6(土)	—	1(土)	5(土)	2(土)	2(土)	
⑥月光原	7(日)	4(日)	2(日)	6(日)	3(日)	3(日)	
⑦YORO	28(日)	25(日)	23(日)	27(日)	24(日)	24(日)	
⑧東が丘	10(水)	14(水)	12(水)	9(水)	13(水)	13(水)	
⑨リハビリ工房	20(土)	17(土)	15(土)	19(土)	16(土)	16(土)	
⑪たけのこ	5(金) 19(金)	2(金) 16(金)	7(金) 21(金)	— 18(金)	1(金) 15(金)	1(金) 15(金)	03-3719-5527 takenoko@kazekusa.jp
⑫レビー おしゃべり会	28(日)	25(日)	16(日)	27(日)	24(日)	31(日)	yururinletter@yahoo.co.jp
⑬天空(そら)の会	11(木)	8(木)	13(木)	10(木)	14(木)	14(木)	03-5428-6891 北部包括支援センター
⑭あづまの会	17(水)	21(水)	12(水)	16(水)	20(水)	20(水)	03-5724-8030 東部包括支援センター
⑮なごみの会	18(木)	15(木)	20(木)	17(木)	21(木)	28(木)	03-5701-7244 西部包括支援センター
⑯悠楽(ゆら)の会	24(水)	28(水)	19(水)	23(水)	27(水)	27(水)	03-5724-8033 南部包括支援センター
⑰八重(やえ)の会	25(木)	22(木)	13(木)	24(木)	28(木)	28(木)	03-5724-8066 中央包括支援センター



本人・家族ほか誰でも参加できます
<http://d-cafe.kazekusa.jp/>

- ラミヨ 祐天寺駅
どこ：五本木1-5-11 交流スペース「ラミヨ」
いつ：第2土・日曜、第4土曜 1時～4時
- せらびあ 祐天寺駅
どこ：上目黒5-33-12 三宿病院内
いつ：第2金曜 2時～4時
- まちかど保健室 バス：水道局目黒営業所前
どこ：中町2-31-10 訪問看護STORY
いつ：第4月曜 12時～2時
- さんま 目黒駅・恵比寿駅
どこ：三田1-11-7 厚生中央病院内
いつ：第3金曜 2時～4時
- でんどう 目黒駅
どこ：目黒1-25-26 田道ふれあい館
いつ：第1土曜 2時～4時
- 月光原 武蔵小山駅
どこ：目黒本町4-2-1 清徳苑ホーム1階
いつ：第1日曜 2時～4時
- YORO 西小山駅
どこ：原町1-5-7 養老乃瀧西小山店
いつ：第4日曜 2時半～4時
- 東が丘 バス：東京医療センター
どこ：東が丘2-5-1 東京医療センター内
いつ：第2水曜 2時～4時
- リハビリ工房 バス：東京医療センター
どこ：八雲5-10-22 リハビリ工房
いつ：第3土曜 1時半～3時半

- 目黒認知症家族会 たけのこ
どこ：交流スペース「ラミヨ」
いつ：第1・第3金曜 10時半～12時
- レビー小体家族会 おしゃべり会
どこ：学芸大学駅そば
いつ：最終日曜 午後

- 天空(そら)の会
どこ：北部包括支援センター
いつ：第2木曜 1時半～3時半
- あづまの会
どこ：目黒区役所
いつ：第3水曜 1時半～3時半
- なごみの会
どこ：西部包括支援センター
いつ：第3木曜 10時～11時半
- 悠楽(ゆら)の会
どこ：目黒本町社会教育館
いつ：第4水曜 1時半～3時半
- 八重(やえ)の会
どこ：中央町さくらプラザ
いつ：第4木曜 1時半～3時半

～NPO運営の認知症カフェ～
Dカフェ

～当事者家族が主催～
家族会

～ボランティアが運営～
介護者の会



ひだまりカフェ・ロックガーデン。中央が包括支援センターの高橋正代さん



認知症カフェ
でおい旅

フ
ォ
ト
グ
ラ
フ
ァ
ー
の
コ
ス
ガ
聡
一
さ
ん
が
全
国
の
認
知
症
カ
フ
ェ
を
訪
ね
て



限界集落を見守る「ひだまりカフェ」（埼玉県飯能市）

7年前、医療系の仕事で初めて「認知症」というテーマに接しました。そこで知ったのは楽観できない将来予測と、認知症の最前線で闘ってきた人たちの存在。それが認知症カフェ取材という活動につながりました。

2016年の春、飯能市のマクドナルドで認知症カフェが始まるという情報を聞いて駆け付けました。そこで知り合ったのが地域包括支援センター職員の高橋正代さん。柔軟なアイデアと行動力で、マクドナルドを会場にユニークなカフェを実現しました。話を聞くと、もう一つ、飲食店を借りて認知症カフェを開催していると……。市の中心部から西へ20キロ、西吾野という山間部とのことでした。

日を改めて、西吾野に「ひだまりカフェ・ロックガーデン」を訪ねました。高麗川渓谷を通る国道299号線沿いのお店。オーナーと常連客が、高橋さんと協力してランチを提供するカフェです。

実はこのランチ、食べる人が決まっていま

す。渓谷から急峻な坂を登り返した先にある10戸程の小集落に住む高齢女性たちです。登山道のような道を歩いて一緒に行ってみると、山中のわずかな緩斜面に住居と畑が現れました。かつては「毎日お風呂には入れた」ほど森林資源と水が豊富な環境だったそうですが、今や「限界集落」と言わざるを得ません。

近くには病院も施設もなく、移動手段を持たない認知症の方もいます。高橋さんは「集落のみなさんに寄り添い、見守ることがこのカフェの役割」と説明してくれました。「過疎と認知症」という課題の最前線で、どこに暮らす人も決して見捨てないという福祉の矜持に触れられたことは、大変感銘を受ける体験となりました。

ひだまりカフェ・ロックガーデン

▼埼玉県飯能市吾野493-1 ロックガーデンカフェ
▼第1・第3水曜 11時～16時
▼042-975-3011



山道の向こうに集落がある

コスガ聡一（こすが・そういち）さん

「全国認知症カフェガイド on the WEB」主宰。
訪れたカフェは150カ所に上る。

こんなとき あんなこと

—認知症ケアの現場から—

プロが体験した「母の在宅介護」

認知症ケア上級専門士 長谷川侑香

わたしが39歳の時、神戸の母はアルツハイマー型認知症を発症しました。68歳でした。東京が生活の場であつたわたしは、母の近くに住む二人の姉から、「同じことばかりしている」「同じものばかり買ってくる」と聞いても、深く気にしませんでした。

姉たちは個性的で、一人は「相づち」に徹し、一人は「責める、しかる、とがめる」の三拍子。でもさすがに、留守電すべてに母の声が聞こえたときにはゾクゾクしたと話していました。

一番困つたのは「お出かけ」です。あつという間に人前からいなくなり、延々と歩くのだそうです。理由を聞くと、わたしの住む東京

まで行くと答えたというから驚きです。予想外の行動、今までと違う母、できることがどんどん減っていく本人の不安。母の口癖は「死にたくない」でした。

その後、一旦グループホームに入所したのですが、わたしの家に呼び寄せることにしました。在宅サービスをフルに使いました。やがて食が細って体重が落ちてきたときには、胃切除の既往歴があつたので、迷うことなく**小腸ろう**を選びました。

近くの病院で手術を受けましたが、一度も使うことなく薬を詰まらせてしまいました。その上、なぜか食事を提供されてしまい、吐血するという信じられない事態

も経験しました。何とか別の病院に転院し寿命をつなげ、最期は自宅で見送ることができ、看取り時の気持ちも体験することになりました。

「どうしてできないの？」
「また？」

などと、つい強く言ってしまったことがありました。これは失敗！ 反省！

感情をストレートに言動に出してしまう。これは家族介護では一番してはいけないことでした。

「してあげる」という態度もダメでした。「拒む」という抵抗を生んでしまいます。

家族の介護は難しい面がたくさんあります。プロの介護者の力を借りる。任せ

るところは任せる。これが、在宅での介護を長続きさせるコツだと実感しています。



長谷川侑香 (はせがわ・ゆか) さん

主任介護支援専門員、認定ケアマネジャー。
97年宮崎在住時、ホームヘルパーの資格取得をきっかけに介護実務に携わる。03年からケアマネジャーとして活動。

小腸ろう

経管栄養法の一つ。口からの栄養摂取が難しく、胃ろうに適さない場合、腸に穴を開け、直接栄養を入れる。

What is 認知症?

監修：新里和弘

第1回 そもそも、認知症とは?

お昼食べたばかりなのに「ごはん、まだ？」
夕方になると、家に帰ろうとする
テレビのリモコンが使えなくなった
なぜ、こんなことが起きるのでしょうか？
認知症とどう向き合えばいいのでしょうか？
Dカフェに集う人たちが
認知症専門医の新里和弘さんから
病気の特徴やケアの知恵を学びます

- 食事したことをスッポリ忘れる＝認知症
- どんなメニューだった？＝老化によるもの忘れ
- 認知症の人の心の中心にあるのは「不安」
- 治そう、と医者や薬に頼る「医療重視」か
- みんなで支えようと考え「ケア重視」か
- 一人で背負わずに、他人の力を借りよう
- 介護は苦手で当たり前。いい加減さも大事
- Dカフェのような「場の力」を活用しよう

認知症は、医療重視から、ケア重視のアプローチへ

認知症によるもの忘れと、老化によるもの忘れには違いがあります。

例えば、認知症では、夕飯を食べたという「エピソード(事柄)」そのものを忘れてしまいます。5分後に同じことを言ったり、何度も繰り返したりします。食べたことは覚えていますが、その内容がどうしても思い出せないというのは、老化

から来るもの忘れなのです。

認知症とは、記憶や見当識(日にちや場所の認識)、言語、注意力、判断力などの

認知機能が低下して、日常生活に困難を来す状態を指します。どの認知機能がどのようにならなくなるか、低下す

るのかによっても、症状の現れ方は人それぞれです。

認知症をよく知ること

認知症の介護で大切なのは、その人の心の中にはいつも「不安」があることを認識することです。不安は、認知症の症状を悪化させる大きな要因です。

根治治療薬

一番のクスリは「親切」と「優しさ」(新里和弘語録)

不安を聞いてあげることが非常に大切です。でも一人で乗り切ろうとするのは禁物。周囲にいる人たちや専門職など、たくさん力を合わせて乗り切っていく必要があります。「介護は苦手」で当たり前。苦手から始めて、人の力を借りて、上手に乗り越えていきましょう。Dカフェのような「場の力」を活用することもオススメです。

治療より介護

認知症は根治治療薬の開発のめどが立っていません。認知症を取り巻く状況は、「病気と捉えて治す」という医療重視のアプローチから、老いの自然の過程として、「どう受け止めて、社会でどう対応していくのか」という、ケア重視のアプローチへと次第に変わりつつあります。医師の中には、「老いの自然の過程で、そもそも病気ではないのではないか」

という立場を語る人もいます。

認知症は薬で治すという発想よりも、周囲の対応が大切です。一人ひとりに起きていることに対応していくのか。ケアの力がカギを握ります。

信頼できるかかりつけ医を

認知症にはさまざまなタイプがあります。高齢者の認知症の約6割はアルツハイマー型です。アルツハイマ

ー型では、これまでの様子をよく知るかかりつけ医が力を発揮します。普段からかかりつけ医と顔の見える関係性を築いておけば、心強い味方となってくれるでしょう。

◇

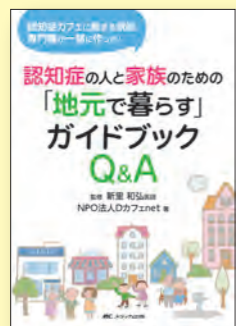
「専門医と介護家族が認

知症について考える」の新シリーズです。担当は松沢病院認知症疾患医療センターの新里和弘センター長。Dカフェスタート時から心強い支援者です。



新里和弘さん
(にいさと・かずひろ)

熊本大学医学部出身。
都立松沢病院認知症疾患医療センター長。
ライフワークは「認知症と笑いの効用」。
落語家・安楽亭くしゃみとして、
ラミヨ寄席で一席伺うことも。
日本認知症学会専門医・指導医
日本老年精神医学会専門医・指導医
◎主な著書
『認知症治療薬 老年期の行動異常、精神科薬物ハンドブック』(照林社共著)



NPO「Dカフェnet」著
新里和弘監修

協力…
櫻井道雄・厚生中央病院院長
榎林洋介・榎林神経内科クリニック院長
Dカフェの人たち
メデイカ出版刊
定価本体1800円＋税

だれもが“らしく”生きる 社会の実現



クロエグループは治験・臨床試験を中心とした
ヘルスケア情報を提供しています。

生活向上WEB

治験情報サイト「生活向上WEB」

約80万人が登録する日本最大級の治験情報
サイト。治験・臨床試験を中心に健康食品や
化粧品等のモニター情報も多数掲載しています。

<https://www.seikatsu-kojo.jp/>



がん情報サイト「オンコロ」

がん領域の最新の研究結果や臨床試験情報
などを配信する情報ポータルサイト。がんに
関する様々な情報を掲載しています。

<https://oncolo.jp/>

RareS.

Construct Collective Intelligence about Rare Disease etc.

希少疾患情報サイト 「RareS.」

SNS機能を有す希少疾患情報
サイト。厚労省認定の330の指定
難病を含む希少疾患、47の希少
がん情報を掲載しています。

<https://raresnet.com/>

生活向上倶楽部

疾患啓発イベント 「生活向上倶楽部」

プレクリニカル認知症や軽度
認知症(MCI)といった認知症
初期症状の疾患啓発イベント
を中心に活動しています。

<https://club.seikatsu-kojo.jp/>

オンコレ

Oncolo Premium Doctor Collection

がん総合相談アプリ 「オンコレ」

がん専門医師と患者さんをつ
なぐがん総合相談アプリ。がん
の悩みをがん専門医師がオン
ラインで回答します。

<https://oncolle.jp>

第2回めぐろ『認知症を語ろう』 ミーティングに200人



5月27日、多職種による認知症ミーティングを開催しました。今年から「目黒区介護事業者連絡会」「Dカフェネット」「家族会だけのこ」三者による実行委員会方式による運営とし、より広範な取り組みをした結果、会場の目黒区総合庁舎2階には、過去最高の213人が訪れました。

- ▼ ミーティングの内容
- ▼ フォーラム
- ▼ 区民による語り合い
- ▼ 福祉サービス相談
- ▼ 専門医による個別面談
- ▼ 一日Dカフェ

フォーラムのテーマは認知症サ

ポート医とは何か。目黒区の2人のサポーター医から話を聞きました。その後は小グループに分かれ、認知症や介護に関するさまざまな話し合いをしました。

別のコーナーには介護事業者・NPO・包括支援センターの相談ブースを設け、福祉機器の展示・体験も行いました。

専門医による個別面談では、11組の家族に、認知症専門医と包括支援センターの職員がアセスメントしました。

同伴した認知症の本人には、Dカフェでスタッフが付き添いました。

この催しは毎年、5月の最終日曜日に開催しています。

青木英二目黒区長 ついに 全Dカフェを踏破



Dカフェは多拠点展開を始めて4年になります。この間、計画を上回るペースで出店してきました。

目黒区長の青木英二さんはDカフェ事業スタート以来、「すべてのカフェをまわり、認知症のご家族の生の声を聞く」と、精力的にDカフェ訪問に取り組んできました。

そして、5月28日、まちかど保健室で、めでたく、Dカフェ全店の完全訪問を果たしました。





介護のミカタ

頼もしい現場のスペシャリストたち

介護タクシー 社会福祉士



高田裕樹さん ゆうきケアタクシー

病院内の付き添い 旅行やお墓参りにも同行

介護タクシーには、**介護保険**対応のものもと保険外のものがあります。保険適用では事前にケアプランが必要ですが、保険外であれば、電話一本で呼ぶことができ、サービスメニューも豊富です。高田さんは保険外事業者。友達とディナーをしたい、家族と旅行に行きたい、お墓参りに行きたい

といった要望に柔軟に応えます。仕事で忙しい娘さんのために、お気に入りの店や喫茶店などを巡るツアーをしたこともあるそうです。前職は認知症対応デイサービスの管理者だった高田さん。認知症ケアには精通しています。介護タクシーを始めるに当たって、「身体ケアを包括的に学び直したい」と、一時、有料老人ホームで研鑽を積み

ました。保険外サービスは割高との印象もありますが、経験豊富なヘルパーがドライバーである安心感は代えがたいでしょう。「サービス時間内におむつ交換や入浴介助などの援助もできるよつにしたい」と語る高田さん。ヘルパードライバーならではの心強い言葉です。

24時間365日 在宅ケアを しっかり支える

- ・ヘルパーが一日数回、定時に訪問
- ・提携先のナースが定期訪問
- ・コール機で、オペレーターが24時間対応

これが**定期巡回・随時対応**型訪問介護看護サービスです。24時間いつでも、計画に沿ったケアが必要なタイミングで必要な回数提供します。訪問回数や時間に制限はなく、個別に臨機応変に対応します。認知症の貼り薬の交換のために、5分という利用も可能なのです。

介護保険対応：要介護1以上で、公共の乗り物に一人で乗車できない人が対象の介護タクシー。ケアマネが必要と判断し、ケアプランに盛り込まれる必要がある

- 「認知症ケアに精通したヘルパードライバー」
(介護タクシードライバー 高田裕樹さん)
- 「24時間対応の強みを生かして認知症ケア」
(定期巡回・随時対応訪問 介護福祉士 竹本祐太郎さん)
- 「人生の終わりとその後にも寄り添い続ける看護」
(訪問看護師 石川麗子さん)

「奥さまが入院！ こんなのご主人のケア、そして退院直後の不安定な時期のつなぎのサービスとして、考えてみてください。」

また看取りなど、医療措置を必要とする時期のサービスとして、とても有用です。困った行動に対する臨機応変な対応が求められる、認知症ケアとの相性もとても良いと感じています」

認知症の利用者が行方不明になった時、緊急コールですぐに関係スタッフを動員。事なきを得たこともあったそうです。竹本さんは「まだ知られていないサービスですが、患者の容態や生活ニーズに合わせて細かい対応ができますよ」と話してくれました。

定期巡回・随時対応：ヘルパーとナースが連携して患者の生活全般を支える。特別な変化にも、ナースが医師と連携を取って対応。夜間でも対応してくれる



定期巡回・随時対応 24時間サービス 管理責任者

竹本祐太郎さん ナイスケア 24時間サポートセンター

訪問看護ステーション所長 緩和ケア認定看護師

石川麗子さん 街のイスキア訪問ナースステーション

命の終わりに寄り添い、残された家族の心のケアも

石川麗子さんは緩和ケア認定看護師として、心を込めた在宅緩和ケアを提供しています。



患者家族の最期の希望を実現するため、訪問医や医療機関、介護職との連携の要になります。旅立たれた後には、亡くなった人をいたわりながら、身体を清め化粧などをする「エンゼルケア」をします。残された遺族が大切な人の死に向き合えるよう寄り添う「グリーンフ(悲嘆)ケア」にも力を注いでいます。「命の終わりに、まだ残る温もりを家族に伝えることで、

生命のバトンをつなぐこと。遺族が大切な人の死から立ち直るグリーンフのプロセスを応援すること。専門職としての尊い仕事です」と石川さんは語ります。

高名な福祉活動家で、青森県「**森のイスキア**」主宰の佐藤初女さんと親交の深かった石川さん。「街のイスキア」もわたしの生きているうちに「つくってね」と背中を押してくれた佐藤さんは、事業所の賃貸契約を結んだ翌日の夜に息を引き取りました。佐藤初女さんの志は、石川さんにしっかりと受けつがれています。

森のイスキア：福祉活動家・佐藤初女が、1992年に青森県の岩木山山麓に創設したいやしの場。悩みを抱え、救いを求める人たちが全国から訪れていた

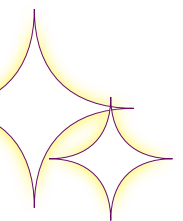
ヘッドマークを付けて



窓上ワイド版絵カード

イラスト路線図は常設に。絵柄は季節ごとに入れ替わる

杉本聖奈さんの「えのでん絵日記」号 春の鎌倉を走る



杉本聖奈さんは大の鉄道マニアです。本誌表紙にも「でんでん都電(創刊号)」「さよなら中央線201系(5号)」に電車が登場しています。また、古都・鎌倉も大好きで、2号の表紙はユーモラスな「春眠大仏」でした。そしてこの9号の表紙は「江ノ電もなか屋さん通過」

江ノ島電鉄は1月22日から4月14日まで、「えのでん絵日記」号2両を運行しました。車内の広告スペースすべてが、聖奈さんの江ノ電沿線風景約60点で埋め尽くされました。

中吊り絵日記



読者プレゼント

青山ゆずこさんの新刊 『ばーちゃんがゴリラになっちゃった。』



25歳の孫が、認知症の祖父母と同居した!

介護の“か”の字も知らなかった素人が、心身ボロボロになりながらも、ハハ・チチ、オバ・オジ、マゴ・マゴたちと助け合って……。認知症介護に向き合った人たちの、涙と笑

い、愛とアイデアの物語。とても良い本です。

徳間書店刊 定価 本体 1,250円+税

☆ゆずこさんの在宅介護体験まんがの新刊を抽選で3名にプレゼント。応募方法は下に。

プレゼントの応募方法: 住所・氏名・電話・書名に一言コメントを付けて10月末日までにNPO「Dカフェnet」へ。
153-0053 目黒区五本木1の5の11 d-cafe@kazekusa.jp

刊行記念読者プレゼント

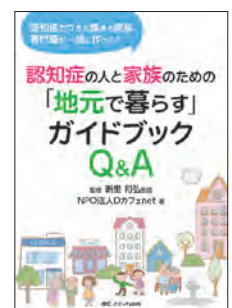
Dカフェnet 著 新里和弘監修 『認知症の人と家族のための「地元で暮らす」ガイドブックQ&A』

Dカフェに集まる家族や専門職が議論して認知症の本を作りました。

- 第1章 認知症の基礎知識
 - 第2章 介護態勢をつくる
 - 第3章 介護サービスを使う
 - 第4章 認知症ケアの心構え
 - 第5章 医療サポート体制
- 33のQ&Aと当事者の多彩なコメントで構成しています。

メディカ出版刊 定価 本体1,800円+税

☆「でいめんしあ」の読者5名に、抽選でプレゼント。応募方法は左欄に。



訪問介護 | ケアプラン作成 | 24時間定期巡回訪問 | 障害福祉 | 看護師・家政婦(夫)紹介



ハンドメイドのケアサービス はぎ介護センター

住み慣れた街で、家で、暮らしつつやりたい。
そのお気持ちを大切に、サービスに努めます。

目黒区目黒2-8-10 アーバン目黒7階
Tel 03-5436-6081
<http://www.hagi-kaigo.co.jp/>



地域のコンビニ介護屋
株式会社 **ナイスケア**

ケアプラン作成

24時間定期巡回

デイサービス

住宅改修

訪問介護

福祉用具

障害者支援

☎03-3717-7143
<http://www.nice-care.co.jp>

介護保険以外は
こちら →

☎03-3717-3115
<http://www.care-mate.co.jp>

創業昭和30年～不易流行

ケアメイト大岡山

厚生労働大臣許可 看護師家政婦(夫)紹介所



介護や
家事・育児などの
“ちょっと困った”を
ケアワーカーが
解決します。

※ケアワーカーとは家政婦(夫)のことです

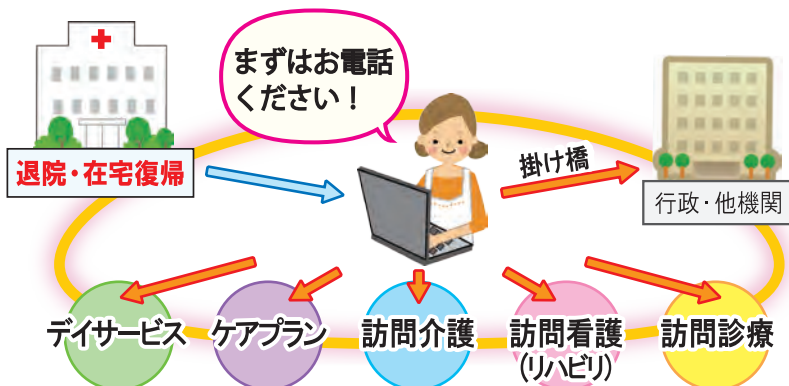
介護も
看護も

定期巡回・随時対応型 訪問介護 & 看護サービス 〈一体型〉

ソフィアメディ株式会社
Dedication & Hospitality



ソフィア・ケアナーシング!!



つながる
24時間
365日

ソフィアケア・ナーシング東が丘
03-5779-8129

<http://www.sophiamedi.co.jp/>

認知症対応型共同生活介護グループホーム
かたくりの里 目黒

東京都目黒区目黒本町5-21-2 3ユニット：定員27名
03-5725-2831 東急目黒線「武蔵小山」徒歩7分

2018年7月オープン!

わたしの居場所、あなたの居場所
共に生きる場所 ——

ご入居者さまにとって居心地の良い場所であるために
何が出来るかを常に考え、工夫を重ねています

ALSOKの介護

全床に見守りロボット「眠りSCAN」を配備。睡眠状態を把握し生活習慣の改善などに役立っています。

PARAMOUNT BED
眠りSCAN

ALSOKあんしんケアサポート株式会社 東京都港区元赤坂1-5-31 新井ビル3F
03-5414-5021 <https://acs.alsok.co.jp>

訪問看護ステーション STORY

病気・介護の相談は
03-6452-3539

☆目黒区全域
☆24時間対応
☆赤ちゃんからお年寄りまで

保健師 看護師 助産師 認知症ケア専門士

目黒区中町2-31-10 <http://kango-story.com/>

ナースステーション東京 ~目黒~
Tel 03-6417-0561

24時間対応 看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がご自宅に伺います。

健康チェック リハビリ 医療処置

マイケアプランセンター東京 ~目黒~
Tel 03-6417-0562

ケアプラン作成 介護相談・アドバイス

目黒区目黒1-5-4 ウエーラーマンション101

～「安心」と「安らぎ」の空間～

「第二の我が家」と思っただけ、
家庭的で温かい、心のこもった介護を

グループホーム
ひかり目黒

152-0032 目黒区平町2-15-20

お問い合わせ・資料請求は——
電話 03-3718-6866
Email ghhikari_meguro@crest.ocn.ne.jp

グループホーム
かがやき目黒

153-0063 目黒区目黒 4-17-18

お問い合わせ・資料請求は——
電話 03-6451-0635
Email ghkagayaki_meguro@orion.ocn.ne.jp



株式会社日光ハウジング

せいら
《生羅》クオリティ!!
“関わりあい”を大切にしています*

ケアの輪も作ろう!

網目のように織られた絹。縦と横幾重にも重なり合っているので丈夫な織物を形作ります。丈夫でありながら、とてもしなやかなんです。お客様・ご家族様をはじめ、支援に関わる多くの方々、そして私達縦横の交わりを通して、お客様の生活をしなやかに支えたい!! 認知症の方に寄り添いたい!! そんな願いが《生羅》の二文字。

☆デイサービス中央町 Tel 03-5720-7797
☆訪問介護 Fax 03-5720-7798
☆ケアプラン作成

☆デイサービス都立大学 Tel 03-5726-9297

目黒区中央町2-16-3 ミネタウンハウスB棟 <http://e-seira.jp/>

自由が丘訪問看護ステーション
～24時間 365日緊急対応体制をとっています～

目黒で最初の訪問看護ステーションです。
地域のみなさまとの信頼関係を大切に、
在宅療養の「質の向上」に取り組んでいます。

03-5701-2010 <http://jiyuugaoka.net/>

医療処置 認知症ケア 末期・難病
食事や排泄のケア リハビリ 床ずれ 介護相談

目黒区自由が丘1-23-24 サンテラス自由が丘101

日本財団在宅看護センター
街のイスキア
訪問ナースステーション

ご相談はこちらへ
Tel 03-6303-4894
Fax 03-6303-4895

いつでもあなたが笑顔でいられますように
24時間365日
住み慣れた家での暮らしを支えます

目黒区中目黒 5-1-19 1階

暮らしを支える総合的な介護サービス

田道小規模多機能センター



3つのサービスを1か所で



デイサービスと同じ場所で、お泊りもできます。
ヘルパーがご自宅まで伺うこともできます。
田道小規模多機能型居宅介護事業所は
皆さまの在宅介護を全面的にサポートします。

田道小規模多機能型居宅介護事業所／奉優会
目黒区目黒1-25-26 ふれあい館1階
電話 03-5721-2295
メール meguro-syoukibo@foryou.or.jp

スタッフ募集

NPO「Dカフェ net」でボランティア活動してみませんか。
カフェの運営スタッフとして。認知症イベントの裏方として。
情報誌「でいめんしあ」の編集委員として。いろいろな仕事がありますよ。

◇Dカフェ各店

- ・準備、調達
- ・受付、報告



◇編集

- ・取材、撮影
- ・編集、校正



◇イベント

- ・企画、宣伝
- ・設営、運営



問い合わせ：NPO「Dカフェ net」 d-cafe@kazekusa.jp 03-3719-5592

次号予告 2019年3月15日発行

■写真満載 Dカフェ紹介

電車とバスを乗り継いで回る「Dカフェ小さな旅」

■新里和弘さんの「What is 認知症？」

認知症は70種類 疾患別の対処法

■インタビュー「介護のミカタ」

医療・介護現場を支える「頼もしいスペシャリストたち」に聞く

介護者がつくる認知症情報誌

でいめんしあ No.9

2018年(平成30年)9月15日発行

発行所 特定非営利活動法人 Dカフェまちづくりネットワーク

Web <http://d-cafe.kazekusa.jp/>

E-Mail d-cafe@kazekusa.jp TEL&FAX 03-3719-5592

本誌は目黒区の補助金を受けて発行しています。

表紙画家紹介

杉本 聖奈 (すぎもと・まりな)さん

1986年東京生まれ。先天性聴覚障害とアスペルガー傾向を併せ持つ。聞こえないだけではない複雑さの中で、物事や人との繋がりを理解するために大切だった絵カードの世界。日常の何気ない生活を切り取って、独特の立体イラスト作品を中心に創作活動を続けています。



<http://nan-na.jp/>

C'est la vie

介護付有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護）

せらび恵比寿

[東京都目黒区三田 2-10-20]

支える人、
支えられる人、
みんな、しあわせ。



せらび恵比寿が選ばれる 3つのポイント



1.5 : 1 の人員体制

お一人おひとりの自由と個性を大切にした「上質な暮らし」を送っていただくようお手伝いさせていただきます。



認知症対応力

せらびのグループホーム運営で培われた認知症対応のプロフェッショナルが入居者さまのそばに寄り添います。



個別サービスの充実

ご希望されるお食事の嗜好やご要望に応じた個人外出やリハビリメニューなどオーダーメイド感覚の“Only One”サービス。

ご利用料金のご案内

終身プラン	入居一時金	20㎡居室 3,000万円	18㎡居室 2,700万円	償却期間 72ヶ月
	1年契約プラン	入居一時金	20㎡居室 600万円	18㎡居室 540万円
月払いプラン	月額利用料	<small>※終身プラン・1年契約プランともにお部屋の広さにかかわらず共通。 ※その他、介護保険自己負担分等の費用がかかります。</small>		
	月額利用料	<small>※その他、介護保険自己負担分等の費用がかかります。</small>		
		食費	75,600円	
		管理費	111,600円	
		基本運営費	80,228円	
		合計	267,428円	
			20㎡居室	18㎡居室
		家賃相当額	500,000円	450,000円
		食費	75,600円	75,600円
		管理費	111,600円	111,600円
		基本運営費	80,228円	80,228円
		合計	767,428円	717,428円
ショートステイ		※空室があるときはご利用いただけます。		
		1泊2日	21,600円	

東京都有料老人ホーム設置運営指導指針による施設の類型および表示事項
 ■類型 / 介護付有料老人ホーム（一般型特定施設入居者生活介護）■居住の権利形態 / 利用権方式 ■利用料の支払方法 / 一時金方式 ■入居時の要件 / 入居時自立・要支援・要介護 ■介護保険 / 東京都指定介護保険特定施設 ■介護居室区分 / 全室個室 ■介護にかかわる職員体制 / 1.5:1 以上

姉妹施設

介護付有料老人ホーム せらび有栖川 〒106-0047 東京都港区南麻布5-12-12
 TEL: 03-5795-4165 FAX: 03-3280-6541

せらび(運営元: 株日本ケアリンク)は、一都三県に事業所を展開しております。せらび恵比寿、せらび有栖川をはじめとした事業所のサービス形態など詳細については、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ / ご見学申し込み せらび恵比寿 担当: 中井・福士

☎03-5723-8887

<交通>
 ・JR山手線「恵比寿」駅・JR山手線「目黒」駅
 徒歩11分 徒歩10分

せらび恵比寿 SEARCH



https://www.j-carelink.co.jp/

—介護付きホーム—

ベネッセの介護付有料老人ホーム※¹（一般型特定施設入居者生活介護）

ベネッセのくらはら

お一人おひとりに深く寄りそう「くらはら」の介護

～認知症の方、介護が必要な方、お元気な方も、ご自分らしくお過ごしいただけます～



くらはら西馬込 / 4階リビングルーム兼食堂兼機能訓練室

イメージ

人員体制

手厚い「2:1」の人員体制※²で暮らしをきめ細かくお見守り



イメージ

看護体制

看護職員を日中365日配置※²。日々の健康管理や健康相談に対応



イメージ

グループケア

お身体の状態に応じたフロアごとの少人数グループケア



イメージ

お食事

お食事は、ホームの厨房で調理。体調に合わせて個別対応も可能



通常のお食一例

近隣ホームのご紹介

機能訓練指導員を配置※³

リハビリホーム くらはら砧公園

東京都世田谷区上用賀5-25-23
◎東急田園都市線「用賀駅」より徒歩15分(約1,150m)

くらはら西馬込

東京都大田区西馬込1-29-12
◎都営浅草線「西馬込駅」より徒歩4分(約270m)

くらはら大田中央

東京都大田区中央6-2-1
◎JR京浜東北線「大森駅」西口よりバス、「池上営業所」停留所下車、徒歩5分(約380m)

看護職員を24時間配置※²

メディカルホーム くらはら二子玉川

東京都世田谷区鎌田3-14-5
◎東急田園都市線「大井町線」二子玉川駅より徒歩19分(約1,520m)

くらはら上野毛

東京都世田谷区上野毛4-22-20
◎東急田園都市線「用賀駅」より徒歩13分(約1,030m)

“ベネッセの暮らし”を実際にご体験いただけます。

介護でお疲れのご家族様が休養されたいときなどにもご利用いただけます。

「有料ショートステイ」実施中!*

2泊3日から1ヶ月(29泊30日)までご利用可能

*「くらはら西馬込」は除外となります。詳しくはお問い合わせください。

●お身体の状態や空室の状況により、お受け入れができない場合もございます。

●介護保険適用外のサービスとなります。

基本利用料等の詳細につきましてはお問い合わせください。

※1:「くらはら西馬込」はサービス付き高齢者向け住宅/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ※2:介護にかかわる職員体制/2:1以上(週40時間換算)、夜間(22時～翌6時)最少時の体制は看護職員1名[メディカルホームくらはら二子玉川のみ]介護職員3名(満床時)。看護職員(看護師または准看護師)を常勤換算(週40時間換算)で2名配置(満床時)。※3:機能訓練指導員(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士などの有資格者)を概ね合計週40時間配置。

【掲載ホームの概要】■入居条件/入居時自立・要支援・要介護、契約原則満65歳以上 ■居住の権利形態/利用権方式[くらはら西馬込:建物賃貸借方式] ■利用料の支払方式/選択方式[くらはら西馬込:月払い方式] ■居室区分/全室個室 ■介護にかかわる職員体制/2:1以上(週40時間換算) ■類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) [くらはら西馬込:サービス付き高齢者向け住宅/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)] ■東京都指定特定施設入居者生活介護、指定介護予防特定施設入居者生活介護 ●写真は「ベネッセスタイルケア」の施設の一部、およびイメージです。また、家具などは参考事例になります。 ●記載情報は2018年8月現在のものです。広告有効期限:2019年3月末日

有料ショートステイ・
現地見学・入居相談の
ご予約、資料請求は
今すぐお電話で!

ベネッセスタイルケア お客様窓口 いーな いーろーご
0120-17-1165

◎お電話で、申込番号 **K8091599** とおっしゃってください。受付時間 9:00～18:00(土・日・祝日含む毎日)

株式会社ベネッセスタイルケア 〒163-0905 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モリスビル

各ホームの詳細は、ホームページで!

ベネッセ くらはら

<https://kaigo.benesse-style-care.co.jp>

首都圏・東海・関西 エリアを中心に 全国300ヶ所以上 有料老人ホームを展開しております。

下記、個人情報取り扱いについてをご確認の上、ご承諾くださる方は、お名前およびご連絡先をご提供ください。
◀個人情報取り扱いについて▶お客様個人情報は、お申し込みいただいた資料送付、見学対応等のほか、弊社およびその関連会社の営む介護その他の高齢者事業、保育等の子育て支援事業、健康促進事業、配食事業およびそれらに付帯する事業に関するご案内・メールマガジンの送付等、および各種の統計調査に利用することがあります。個人情報の開示・訂正・利用停止等をご希望の場合は、フリーダイヤル0120-924-540(受付時間9:00～18:00)までご連絡ください。私どもはあらかじめ個人情報を大切にお取り扱いさせていただきます。